

平成27年 山武市教育委員会第12回定例会会議録

日 時 平成27年12月16日（水）午後1時30分
場 所 山武市教育委員会庁舎会議室
招 集 者 山武市教育委員会 委員長 小野崎 一男
議 題 議決事項
議案第1号 山武市スポーツ推進審議会委員の委嘱について

協議事項

協議第1号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について
協議第2号 平成28年度当初予算（案）の概要について
協議第3号 山武市立小中学校の規模適正化・適正配置基本計画（案）について

報告事項

報告第1号 山武市議会第4回定例会の報告について
報告第2号 平成27年度卒業式・平成28年度入学式の対応について
報告第3号 平成28年山武市成人式について
報告第4号 第64回左千夫短歌大会について
報告第5号 第10回さんむロードレース大会の結果について
報告第6号 行事の共催・後援について
報告第7号 1月の行事予定について

出席委員 委員長 小野崎 一男
委員長職務代理者 高柳 善江
委員 五木田 孝義
委員 今関 百合
教育長 嘉瀬 尚男

欠席委員 なし

出席した職員の職及び氏名

教育部長 渡邊 聡
教育総務課長 小川 宏治
学校教育課長 齊田 謙一
学校教育課指導室長 井上 博文

生涯学習課長	小野 稔
スポーツ振興課長	高橋 宏和
文化会館長	市原 修
図書館長	宮負 勲
成東中央公民館長	石橋 清士
松尾公民館長	越川 正
学校給食センター所長	松崎 和
さんぶの森公園管理事務所長	桜井 信雄
子育て支援課長	中村 洋一

事務局

教育総務課総務企画係長	秋葉 一徳
教育総務課総務企画係主査補	鈴木 慎太郎

◎開 会

○小野崎委員長が挨拶し、午後1時30分開会を宣する。

◎日程第1 会議録署名人の指名

小野崎委員長 会議録署名人の指名ですが、五木田委員を指名いたします。よろしく願いいたします。

五木田委員 はい。わかりました。

小野崎委員長 また、第9回定例会の会議録については、前小川委員を会議録署名人に指名しておりましたが、10月21日をもって辞職をし、署名ができませんので、改めて五木田委員を指名いたします。

五木田委員 はい。了解しました。

小野崎委員長 よろしく願いします。

◎日程第2 会議録の承認

小野崎委員長 平成27年教育委員会第11回定例会会議録について、事前に配布してありますが、いかがでしょうか。異議ありませんか。

(「はい」の声あり)

小野崎委員長 異議がないようなので、第11回定例会会議録は承認します。

◎日程第3 教育長報告

小野崎委員長 教育長報告を、教育長からお願いします。

教育長 それでは、教育長報告をさせていただきます。資料の1ページ目をご覧ください。11月26日から12月16日までの内容をご報告いたします。

11月26日、市議会の第4回定例会が開会しました。

27日、山武市社会福祉大会がのぎくプラザで行われ、出席しました。

28日、第32回の小学校対抗駅伝大会がございました。これは地元のライオンズクラブが主催している大会ですけれども、山武市

からも多くのチームが参加しており、大変活躍をしていたところ
であります。

29日、第10回さんむロードレース大会がございました。これに
ついては後ほど報告事項で詳しい報告があります。

12月1日、庁議がございまして、その後、引き続いて、学校規
模適正化・適正配置並びに空調整備等の協議を行いました。これ
は統廃合の計画が出てきた関係で、空調整備等をどうするかとい
うようなことで調整を行ったところです。

2日、3日に、議会の一般質問がございました。これも後ほど
報告事項で詳しい報告がありますが、ICT関係、それから成東
小学校の関係、松尾スタジオの関係等の質問が出たところでござ
います。

4日、文教厚生常任委員会、給食センター視察となっております
ですが、議員の皆さんと成東学校給食センターのほうを視察してま
いりました。また、視察後に、給食の試食がございまして、給食
センターで食べさせていただいたのですが、出来立て、熱々の肉
じゃがなど、大変おいしく食べることができました。なるべく冷
まさないで子どもたちに届けられれば、よりいいかなというふう
に感じたところです。

続いて、文教厚生常任委員会が午後から行われまして、ここで
は、教育委員会に関しては、補正予算等についてご承認をいただ
いたところです。

その後、皆様にも参加していただきました教育懇談会が開催さ
れています。

5日、山武地区の福祉促進大会、これは手をつなぐ親の会の主
催の会でございます。大網白里市保健文化センターで開催され、
市長のほか、山武地区の県議会議員も出席されておりました。

7日、第1回の教育長面接ということで、これは東上総教育事
務所の所長と管理課長との面接でございます。これから始まる人
事に関するヒアリングということで、山武教育会館のほうで行わ
れました。

8日、第9回の小・中学校定例の校長会議がございました。

その後、校長会、ここに事務所と書いてありますが、これは東
上総教育事務所でございます。あと学校教育課の懇談会が開催さ
れています。

9日には、スポーツ推進審議会の第1回目の会議が行われまし
て、平成28年度予算並びにオリンピック・パラリンピック関係の

事業について説明をし、ご意見をいただいたところです。

10日、ノースカップのお礼ということで、ミニバスのノースカップの大会が山武市内で行われまして、そのお礼と報告ということで、担当の方がこちらへ来庁されました。この大会には小野崎委員長に出席していただいているところでございます。

11日、市議会の最終日ということで、この日に全ての議案が承認されました。

議会終了後、全員協議会が開催されまして、その場で今回お示ししている規模適正化・適正配置の基本計画（案）についての説明を行ったところです。

12日は、第7回の山武市シニアバレーボール大会が開催され、出席をしてまいりました。市外から6チームが参加してまいりました。

15日は、庁議。ここには庁議だけしか書いてありませんが、庁議終了後、松尾高校のSGHの課題研究の発表会がございました。地域への提言ということで、松尾高校1年生の研究内容の発表がございました。

それが終了した後、地方創生事業協議が行われています。

16日は、本日の定例会でございます。

以上です。よろしくお願いいたします。

小野崎委員長

ご質問等ありますか。

(「ありません」の声あり)

小野崎委員長

それでは私から1つだけ報告させていただきます。

11日に松尾中学校でミニ集会、1,000カ所ミニ集会の集いがありまして、行ってまいりました。

ミニ集会の内容は、携帯・スマホの使い方について、一般社団法人の振興センターのほうから説明がありました。「ちょっと時間が少ないね」と、こう言ったんですけど。中学校の生徒会でとったアンケートがあって、その中では、LINEで知り合った人に会いに行った子どもたちがいるとのことでした。その講師の話は、何しろLINEで知り合った人には絶対会わないでと、こういう話があって、本人か偽名なのかわかりませんということで、写真がついていても、それが別人かもしれないのでということもあって、危険だからということで、それだけは再三にわたって言っておりましたが、ほかの中学校でも、また行われるかもしれま

せんが、ぜひ、いろんな事件に巻き込まれないようにというところが一番ポイントでして、そんなことがありました。追加で、ちょっと補足をしておきたいと思います。

それでは、本日の議事に入りたいと思います。

小野崎委員長 本日の議題ですが、議案第1号「山武市スポーツ推進審議会委員の委嘱について」、協議第1号「要保護及び準要保護児童生徒の認定について」は、氏名等の内容が含まれており、公開することにより個人のプライバシーを侵害する恐れがあり、協議第2号「平成28年度当初予算（案）の概要について」は議会の提出前であり、協議第3号「山武市立小中学校の規模適正化・適正配置計画（案）について」は、現在、作成中の案件となりますので、教育委員会会議規則第12条の規定により、秘密会としたいのですがいかがでしょうか。賛成の方は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

小野崎委員長 挙手全員。よって議案第1号、協議第1号、協議第2号、協議第3号は秘密会とします。

◎日程第4 議決事項

○議案第1号

(議案第1号は、秘密会につき概要と結果のみ記載)

小野崎委員長 それでは、日程第4の議決事項に入ります。ここから秘密会とします。

議案第1号の「山武市スポーツ推進審議会委員の委嘱について」を議題といたします。スポーツ振興課長から説明をお願いいたします。

スポーツ振興課長 資料に基づき、委嘱（再任）する10名について説明。

※審議結果 原案のとおり可決。

◎日程第5 協議事項

○協議第1号

(協議第1号は、秘密会につき概要と結果のみ記載)

小野崎委員長 協議第1号「要保護及び準要保護児童生徒の認定について」を議題といたします。学校教育課指導室長から説明をお願いします。

指導室長 資料に基づき、新規申請分（3世帯6名）について説明。

※審査結果 新規3世帯6名について認定。

○協議第2号

（協議第2号は、秘密会につき概要と結果のみ記載）

小野崎委員長 協議第2号「平成28年度当初予算（案）の概要について」を議題とします。それでは各所属長から説明をお願いします。

※資料に基づき、各所属長より平成28年度当初予算（案）の概要を所属別に説明。

※審議結果 原案のとおり了承。

○協議第3号

（協議第3号は、秘密会につき概要と結果のみ記載）

小野崎委員長 協議第3号「山武市立小中学校の規模適正化・適正配置基本計画（案）について」を議題といたします。教育総務課長から説明をお願いします。

教育総務課長 資料に基づき、山武市立小中学校の規模適正化・適正配置基本計画（案）について説明。

※審議結果 原案のとおり了承。

小野崎委員長 ここで秘密会を解き、休憩をとります。

（休憩 午後2時50分から午後3時まで）

◎日程第6 報告事項

○報告第1号

小野崎委員長 それでは再開します。報告第1号「山武市議会第4回定例会の

報告について」教育部長から、報告願います。

教育部長

それでは本日お配りいたしました、「教育委員会に関する一般質問及び議会運営委員会資料」という別冊の資料をご覧いただきたいと思います。

一般質問の主なものといたしまして、まず1人目は小川良一議員からの質問でございます。6ページでございます。松尾交流センター洗心館の運営状況について、社交ダンス利用への施設開放について質問がございました。これにつきましては、まだ10月から始まったばかりでございますので、現在の運営状況などについて報告、回答したところでございます。

もう一点は、社交ダンスをやりたいという人がたくさんいるんですけれども、できないのかという話がありました。基本的には、床材がそういう仕様にはなっていないという回答をしながらも、傷をつけないような靴であるとか、ヒールカバー、そういったものであれば、利用者が責任持っていただければ了承しますというような回答をしております。

それから、2人目は市川議員からの質問でございます。8ページでございます。教育施策について、学校教育のICT化についてと、子どもの交通ルールとマナーというご質問がございました。ICT化につきまして、いろいろご質問ございましたが、教育長から、現在使っているし、これからも導入した効果がうまくあらわれるようにしていきたいというような回答をしました。

それから、ICT支援員につきまして、さらに進めていきたいという回答をしたところでございます。

3人目は和田議員からの質問でございます。14ページになります。成東小学校を取り巻く環境問題につきまして、駐車場の件、それからごみ問題についてご質問をいただきました。和田議員の自宅が成東小学校のすぐそばにあるということで、よく現状を把握しているということでございました。

成東小学校のプールの脇に農業体験ということで、芋畑がございまして、そこは、もともと駐車場だったので、駐車場にしてほしいという話がありましたので、それにつきましては芋畑を、南校舎のほうに移しまして、そこは駐車場として使うという回答をしたところでございます。

和田議員の質問の中で、砂が、小学校の講堂の改修工事に伴って残土が発生するわけでございますけれども、その残土をめぐり

まして、当市のほうから、その砂については適正に処理していると、残土の処分場のほうに運んだという回答をしたところ、和田議員のほうから、今の答弁のところに残土を運んだと、これはうそです。私は毎日見てる。うそ言っちゃだめですよということで、これ以上質問しませんというような、不適切な表現がございましたので、これについて議会の事務局、和田議員と対応してきたわけでございます。結果、和田議員は、そういう表現についてはよくないということは認識しているので、それについては撤回、取り消すというような話はしていただきました。しかしながら、議会の手続上、書面にサインをしたりとか、そういった手続があるんですが、それについてはできないというような回答でございました。結果として、そういう経過を残しまして、教育委員会といたしましては、和田議員から取り消しすることについての同意は得られましたが、署名はもらえなかったということ。したがって、これをもって教育委員会の記録を残して終わりにするというようにしたものでございます。

以上でございます。

小野崎委員長

それでは、これについては後で一読いただいて、質問がありましたら、教育部長なり教育長に個別に聞いていただければと思います。

○報告第2号

小野崎委員長

報告第2号「平成27年度卒業式・平成28年度入学式の対応について」学校教育課指導室長から、報告願います。

指導室長

それでは、資料の7ページをご覧ください。平成27年度の卒業式、卒園式、28年度の入学式、入園式について、表にさせていただいております。この場でご検討いただければと思います。

なお、ここには書いてございませんが、現段階で市長、副市長に参加していただく学校については、小学校の卒業式では、成東小学校に市長、睦岡小学校に副市長、中学校ですが、成東東中学校に市長、山武南中学校に副市長。入学式については、小学校は、緑海小学校に市長、日向小学校に副市長、中学校ですが、成東中学校に市長、蓮沼中学校に副市長の参加をお願いしているところでございます。よろしくお願いたします。

※各委員の話し合いにより各園、各学校の出席予定者を次のとおり決定。なお、教育委員及び教育長が出席しない園、学校については、事務局で対応することとなった。

【小学校卒業式】

- ・ 3月18日 緑海小：今関委員 山武北小：高柳委員 蓮沼小：五木田委員
大平小：教育長
- ・ 3月19日 南郷小：小野崎委員長

【中学校卒業式】

- ・ 3月9日 成東中：高柳委員 蓮沼中：五木田委員
- ・ 3月10日 山武中：今関委員 山武南中：小野崎委員長
- ・ 3月11日 成東東中：小野崎委員長 松尾中：教育長

【幼稚園・こども園卒園式】

- ・ 3月15日 日向幼稚園：高柳委員 しらはたこども園：五木田委員
なんごうこども園：今関委員 まつおこども園：小野崎委員長
おおひらこども園：教育長

【小学校入学式】

- ・ 4月8日 鳴浜小：今関委員 睦岡小：高柳委員 蓮沼小：五木田委員
豊岡小：教育長 松尾小：小野崎委員長

【中学校入学式】

- ・ 4月7日 成東東中：今関委員 山武中：教育長 山武南中：高柳委員
蓮沼中：五木田委員 松尾中：小野崎委員長

【幼稚園・こども園入園式】

- ・ 4月11日 日向幼稚園：教育長 なんごうこども園：高柳委員
しらはたこども園：今関委員 おおひらこども園：小野崎委員長

○報告第3号

小野崎委員長 報告第3号「平成28年山武市成人式について」生涯学習課長から、報告願います。

生涯学習課長 それでは平成28年山武市成人式について、報告をさせていただきます。資料の8ページになります。

期日は、平成28年1月10日日曜日、会場は、成東文化会館のぎくプラザホールになります。

日程のほうは、式典が第1部として、成東・蓮沼が11時から12時まで、第2部として、山武・松尾が14時半から15時半までと

なっております。

新成人につきましては、各地区合計で507名の新成人がおります。ちなみに、今現在で出席者、主催者のほうにつきましては、市長、副市長含め、本会の委員さん、それから成人式実行委員会の各地区の、今回、新成人になるメンバーの中の委員長、副委員長が4名出席になっております。それから、議員さんにおいては、おおむね議員さんのほうから出席のほうの報告あるんですが、若干、今回、新たに議員さんになられました4名の方、まだご出席のほうの連絡が届いてないんで、その人数によっては、もう少し人数が変わるんじゃないかと思っております。それから、あとは恩師ですね。恩師のほうもおおむね出欠のほうは報告受けております。

以上です。

○報告第4号

小野崎委員長 報告第4号「第64回左千夫短歌大会について」生涯学習課長から、報告願います。

生涯学習課長 第64回左千夫短歌大会について、ご報告させていただきます。資料の9ページになります。

期日は、次のページ、10ページの4番目に日程が載っております。平成28年1月24日日曜日、10時から15時ということになっております。

会場は、成東文化会館のぎくプラザホール。

今回、短歌大会の募集定数ですけれども、11ページになります。一般の部154、小学生の部1,391、中学生の部1,203、高校生の部1,287、合計で4,035人となっております。

以上です。よろしく願います。

○報告第5号

小野崎委員長 報告第5号「第10回さんむロードレース大会の結果について」スポーツ振興課長から、報告願います。

スポーツ振興課長 報告第5号、「第10回さんむロードレース大会の結果について」、資料の12ページをご覧ください。第10回さんむロードレース大会の結果について説明させていただきます。

参加者及び申込者集計表の中の右側ですけれども、増減のところ、括弧書きになっていますところ、申しわけありません、これは、マイナス、▲です。変換ミスですので、括弧書きは▲ということでお話しさせていただきます。

表の合計のところから、第10回大会と第9回の増減では、参加者申込数でマイナス3件、参加者数でマイナス12件でした。部門別で見ますと8番から14番の10件は増加しております。しかし、5番のペアの部が減少しております。

続きまして、13ページから16ページですけれども、上位6位までの入賞者と、市内の方につきましては◎をつけてあります。

説明は以上です。

○報告第6号

小野崎委員長 報告第6号「行事の共催・後援について」教育総務課長から、報告願います。

教育総務課長 資料17ページをご覧いただきたいと思います。11月中に申請がありました共催と後援のご報告です。

共催はありませんでした。

後援が5件ありまして、資料に記載のとおり5つの団体から申請がありまして、内容を確認したところ、どれも規定に合致することから、承認日に承認の通知を出しているところでございます。

内容につきましては、18ページ目以降の申請書の内容でご確認いただきたいというところでございます。

報告は以上でございます。

○報告第7号

小野崎委員長 報告第7号「1月の行事予定について」各所属長から、報告願います。

※出席した各所属長から1月の行事予定について報告。

○その他

小野崎委員長 その他ということで、山武市教育委員会ジャーナルについて、学校教育課指導室長から、報告があればお願いします。

指導室長 別紙で配布している山武市教育委員会ジャーナルをご覧ください。

小・中学校、22日、来週の火曜日で2学期が終わり、1月6日までの長期休業に入ります。

2番目にありますが、東上総教育事務所による訪問が、6月12日にスタートして、11月27日の蓮沼小学校で全て終わりましたということで、書かせてもらいました。

3番目に、教育支援会議について、25名の新規の子どもたちを対象に検討会が行われました。

4番目は、さんむロードレース大会の先ほどの結果と同様のものでございます。

あと、1月の予定について、面接が行われるということを書かせていただきました。

裏面のほうをご覧ください。これは『月刊プリンシパル』に載っていた、中学生向けのお話ということで載せさせていただいてあります。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

小野崎委員長 その他に報告することはありますか。

教育長 はい。

小野崎委員長 では、教育長お願いします。

教育長 「生きる力を育むために」という資料が本日配布されていると思います。

実は、この「生きる力を育むために」という、この資料の内容につきましても、今ある教育委員会の中の課題として、いろんなことをやっていかなきゃいけないというものを、どう展開しようかということを考えていたわけですが、それが今回の地方創生の関係で急に出てきてしましまして、きのう、市長、副市長でマネジャーの方とかに説明をしたところです。こういう動きがあるということで、簡単に説明をさせていただきたいと思います。

スライドの、これ、1ページに2枚ずつスライドが入っているので、それに沿って、ちょっといきますが、1ページ目の下の図ですね。

今、求められているものとして、こういう21世紀型のスキルがありますよと。知徳体の中で、あるんですが実際、学校では、学習課程の中に一部入ってやってはいますけれども、十分な時間がとれない。学校の中では、これを展開する余裕があまりないということでございます。これをどういうふうにして、今後、展開していったらいいかというふうに考えた中で、次の、これは3になるのか。2枚目に2ページ、3ページがありますが、その下のほうに、図で、学校ではなかなか余裕がないし、実際、今、こういったようなものを展開はしていますが、ボランティアでやって、なかなか限られた範囲でやっていますので、こちらの要望どおりには進まないというところがあります。

それからまた、定年を迎えたけれども、まだまだ働きたいといういろんなスキルを持っている人たちも多いし、地域の役に立ちたいという方がいる。その中で、地域活性化をしていかなきゃいけない、高齢者の活躍の場をつくっていかないというようなことも行政側では思っている。その中で考えたのが、4ページ目の上の段の図になります。学校、それから教育委員会、行政、地域の方、また高齢者の方ということで、教育委員会としては、先ほどお話しした、いろいろ、生きる力について、いろんなことを学校にお願いしていかなきゃいけないというふうに考えていますし、また、今、学童とか公営塾も出てきているところです。そんな中で、学校では、授業に入れるのは大変厳しいので、土曜授業とか、総合学習とか、子供教室というようなところで展開していかなきゃいけない状況である。ですが、学校では、先生方の余裕はほとんどないというような状況にある。

そこで、地域の方とか、先ほど出てきた、いろんなスキルを持って、まだまだ働けるし、収入も得たいという人がいるわけですので、そういう人たちに学校で活躍してもらおうということなんですが、そういった中でも、学校側では、それをコーディネートしたり、まとめたりすることはなかなか難しい状況にあるので、そういったことをコーディネートする、真ん中の黄色い丸のG A Aと書いてあるような組織があったらいいんじゃないか。取りまとめをする場所ですね。

今、実際、A L Tとか、I C T支援員さんとかは、こういうように外部の機関に委託をして派遣をいただいている状況があるので、それと同じような形で、地域の人たちや高齢者世代をうまく学校で働いていただけないかということでございます。

で、こういう図になるんですが、今まで子供教室とか、そういったところをボランティアで皆さんお願いしていたんですけども、きちんと必要な費用をお支払いしてできる体制をして、ボランティアで向こうの都合だったものを、きちんとした形で展開できるようにしていきたいというのが、この流れでございますが、行政の下にありますように、財源の問題が大きくありますので、なかなか難しいだろうなというふうに考えていたところでございますけれども、それが今回、地域創生の中で、そういったお金を利用しながらできることになってくるだろうということでありました。

その真ん中のG A Aについてなんですけれども、G A Aって何かというところで、これはGolden age academyというふうに勝手に名づけてあります。それが何でそういうふうにしたかというのは、そのレジユメの下の部分になるんですが、ゴールデンエイジというものについては、ここにあるように、一番左側に、9歳から12歳のいろんな技術をすぐに習得できるような子どもたちの脳や神経、また体が非常に柔軟であって、いろいろなものを吸収できるというふうに言われている時期をゴールデンエイジというふうに呼んでいます。これは特にスポーツの分野で言われるんですが、サッカー等、ゴールデンエイジを重視した指導を行っています。

また、その9から12歳より前をプレG A、プレゴールデンエイジ、中学校に入った13歳以降をポストゴールデンエイジというような呼び方がされているところですが、そのゴールデンエイジ。

それから、もう一つのゴールデンエイジというのは、いわゆる老人世代と訳される部分ですけども、これはさまざまなスキルを身につけて、社会に貢献する意欲を持った、地域で輝くことのできるリタイヤ世代をゴールデンエイジというふうに呼んでいます。

もう一つ、最後のゴールデンエイジというのは、いわゆる黄金時代で、昔から、前から言われているように、最も栄えて華やかな時代・時期という意味でのゴールデンエイジ、平和と幸福に満ち満ちた時代ということで、こういったゴールデンエイジを、3つのゴールデンエイジを含めて、この地域を活性化させていきたいというのが、このゴールデンエイジアカデミー、G A Aと名づけている理由でございます。

ゴールデンエイジアカデミーの目指すものとしては、これから

の不確定な時代に生き抜く子どもたちを育てるために、学校や家庭だけではなくて、地域や行政が一体となって、力を合わせて協力し合えるようにしていきたいということがあります。ゴールデンエイジという、何でも吸収できる時期の子どもたちに、さまざまな知識と経験から、大きなスキルを備えたもう一つのゴールデンエイジを迎えた、ここには高齢者と書きましたが、迎えた世代というふうにしていきたいと思います。教育支援を通して、みんなが平和と幸福に満ちた黄金時代、ゴールデンエイジを、この山武市に築いていくことを目指して、できる限り学びのサポートをすることで、明るい未来への希望を育てることとして、かかわっていく全ての人たちが金色に輝きを生むということ、このゴールデンエイジの中に込めまして、こういう形でのものを展開したいというふうにございます。それが今回の地域創生の中での1つとして取り上げようということで、今、計画を、具体的な予算のほうのことを考え始めたところをございまして、きのう、斉藤マネジャーという、こういったことを市のほうで、いろいろ相談している方がいるんですが、お話をした中で、とりあえず28年、今回の27年度の補正があるのですが、その中で、調査費という形で実際に動かし始めて社会実験をして、きちんと評価していくことを始めてはどうか。その中で、その結果によって、今後どうこれを実際に展開していくというようなことを進めていければいいんじゃないかなというようなアドバイスをいただいたところ、

その準備を進めるに当たって、GAAのもととして、協議会みたいなものをつくって、学校の校長先生を終わった方とか、そういった方を含めながら進めていってはというようなことで、きのう、お話を伺ったところ、

今、こういう形のことを進めているということで、教育委員の皆様にもご理解をいただいきたいということでご説明をさせていただきました。

以上です。

小野崎委員長

その他ございますか。よろしいですか。

なければ、以上で教育員会第12回定例会を終了します。お疲れ様でした。

◎閉会 午後3時50分